

第16回トワイライトセミナー

高経年化プラントの安全・安心ーリスクベース設備管理の海外動向ー

講師：日揮株式会社 技術開発本部 副本部長 山本 勝美 氏

開催日：2009年9月30日（水）18.30～20.00

会場：産業技術総合研究所 秋葉原事業所

日本における化学プラントは、日本工業の基礎を支える重要な役割を果たしているが、一方でバブル以前のものが大半を占めており、高経年化による安全性が重要な課題になりつつあり、高経年化したプラントを如何に効率よくかつ経済的に、更なる年月を事故なしで運転していくかが問われている。欧米でもこの経年化設備は10～15年前より問題となっており、解決方法の一つとしてリスク的概念を基礎としたRBI/RBM（リスクベースメンテナンス）が導入されつつある。講師である山本氏は2007年度より2年間かけてエンジニアリング振興協会で行った欧米のリスクベース設備管理の調査に加わっており、この経験から、高経年化プラントの安全・安心に関する海外動向について報告された。さらに、セミナー内では化学プラントメンテナンスの分野での課題と今後方針について講演された。講演はプラントメンテナンスに関わる技術者に大変参考となる内容であったことから、大変盛況であった。（参加者32名）